

ゆうばり

# 市議会だより

平成17年3月1日

第47号



## もくじ

第1回定例市議会は  
7日から開催します。

|                 |      |               |     |
|-----------------|------|---------------|-----|
| 第4回定例会.....     | 2～6  | 常任委員会の活動状況... | 6～8 |
| (一般質問.....)     | 4～6) | 議会日誌 .....    | 8   |
| (可決された意見書.....) | 3)   | 編集後記.....     | 8   |
| 決算審査特別委員会...    | 3    |               |     |

# 第4回 定例会

平成16年12月21日[火]～24日[金]

## 平成十六年度補正予算など

## 十六議案を可決

## 平成十五年度各会計決算を認定

平成十六年第四回定例夕張市議会は、十二月二十一日から二十四日までの四日間の会期で開かれ、平成十六年度各会計補正予算案、条例改正案等を審議しました。

なお、平成十五年度の一般会計を含む十一会計決算の認定を行い、併せて提出された議案をすべて原案どおり可決して閉会しました。

### おもな審議案件

国家公務員の寒冷地手当改正に準じ一般職員の寒冷地手当を改正するため、条例の一部改正をしました。

夕張市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

印鑑登録証の再交付手数料を新たに設定するため、条例の一部改正をしました。

平成十六年度各会計予算案が追加補正されました

手数料の一部改正について

行財政正常化対策に基づき、一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可手数料を改定するため、条例の一部改正をしました。

夕張市教育委員会委員の任命について  
小林 信 男氏

補正額については別表一(ア)を参照下さい。

特別職給与の一部改正について

行財政正常化対策に基づき、手数料を改定するほか、許可手数料の廃止並びに文言の整理を行うため、条例の一部改正をしました。

夕張市墓地及び火葬場条例一部改正について

任期満了に伴い、現教育委員会委員であった同委員を引き続き任命同意しました。

一般職員に準じ寒冷地手当を改定するため、条例の一部改正をしました。

夕張市立学校設置条例の一部改正について

行財政正常化対策に基づき、墓地及び火葬場の使用料を改定するため、条例の一部改正をしました。

人権擁護委員候補者に  
本間 輝 子氏  
矢野 雅 昭氏

職員給与の一部改正について

夕張市立夕張中学校を閉校することに伴い、条例の一部改正をしました。

夕張市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

人権擁護委員の候補者として  
両氏を推薦することに同意しました。

【別表1】平成16年 第4回定例会で議決した補正予算

| 会計         | (ア)補正した額  | (イ)専決処分した額 | 予算総額          | 主な補正予算内容   |
|------------|-----------|------------|---------------|------------|
| 一般会計       | 1,241万4千円 |            | 119億1,346万円   | 施設修繕等      |
| 老人保健医療事業会計 | 133万1千円   |            | 36億4,955万4千円  | 償還金利子・割引料  |
| 住宅管理事業会計   | 550万円     | 958万2千円    | 9億5,169万3千円   | 修繕料        |
| 介護保険事業会計   | 2,160万7千円 |            | 12億8,277万4千円  | 負担金補助及び交付金 |
| 病院事業会計     | 108万円     |            | 25億3,890万4千円  | 修学資金貸付金    |
| 観光事業会計     |           | 1,446万9千円  | 108億5,004万9千円 | 消費税等       |

可決された意見書

平成十六年第四回定例市議会で可決した意見書は次のとおりです。これらは、内閣総理大臣、衆・参議院両院議長、関係大臣に送付しました。

- 第一号 平成十七年度地方交付税所要総額確保に関する意見書
- 第二号 「食料・農業・農村基本計画」見直しに関する意見書
- 第三号 米政策改革に関する意見書
- 第四号 北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める意見書
- 第五号 大規模災害の対策と早期復旧に関する意見書
- 第六号 高齢者虐待防止法の制定を求める意見書

決算審査特別委員会

平成十六年十月二十七日(水)・二十八日(木)

平成十六年第三回定例市議会で継続審議となっていました平成十五年度各会計決算の認定については、十月二十七日、二十八日の二日間にあたり、議長と議員選出監査委員を除く全議員で構成する決算審査特別委員会(加藤喜和委員長)で審査されました。

審査された会計は、次の十一会計です。

- 一般会計
- 国民健康保険事業会計
- 市場事業会計
- 老人保健医療事業会計
- 公共下水道事業会計
- 宅地造成事業会計
- 観光事業会計
- 住宅管理事業会計

まず最初に、理事者から決算に至るまでの説明が行われました。

概要は次のとおりです。

十五年度は、前年度に引き続く地方交付税の大幅な減額などにより、多額の財源不足が見込まれる非常に厳しい状況にありましたが、本市の自主、自立の行財政再構築と地域振興策を推進する今後の「行財政正常化対策」の妨げとならないよう、一般会計につきましては、赤字決算を回避すべく、特別会計への繰出金の調整及び歳出予算の組み替えなどの所要の財源調整を行う措置を講じました。

市民ボランティアによる除雪(北の零年ロケ地)





# 一般質問

平成16年12月21日(火)・22日(水)

## 行財政問題について

**質問(1)** 本市のおかれている行財政状況について、本議会を通じて市民に説明していただきたい。

**答弁(1)** 国の税源移譲は地方六団体の求めていた三兆円規模に達していないし、地方交付税は税や補助金など不透明で厳しい情勢にある。

本市の財政状況は、産炭法失効や三位一体改革との関連による交付税の激減が続き、極めて深刻な状況にある。

平成十六年第四回定例市議会における一般質問者は、次のとおりです。

井形節雄議員(市民連合)  
多喜雄基議員(高志会)  
角田浩晃議員(民政クラブ)  
小林孝雄議員(公明党)  
熊谷桂子議員(共産党)  
の順で行われ、市理事者の考えをたきました。

質問と答弁の主な内容は、次のとおりです。

このような中で、平成十三年に「行財政正常化対策」を策定し、市民の理解と協力を求めてきた。その結果、平成十四年度以降本年度まで含めると十四億円を超える経費削減を生み出した。しかし交付税の減額は平成十三年度から十五年度の三ヶ年で十八億円を超える激減となっており、正常化対策に追いつかない状況である。十六年度も既に三億二千万円の減額となっており、今後決定される特別交付税も全国的な災害対策など財政対策が急増していることから、本年度交付税は八億円を超えるものとなり、極めて厳しい状況

に直面している。今後全国市長会などを通じて実態を訴える一方、行財政正常化への取り組みを強化し、夕張存続のためのあらゆる対策を検討していく。

**質問(2)** 「聖域なき改革、見直し」ということは理解するが、大胆削減するもの、また守るものを示してほしい。

**答弁(2)** 聖域を設けず中長期的展望に立ち歳入規模に見合った歳出の構築に取り組んできたが、苦しい選択の連続で、最終的には福祉・医療・教育などについて最大限努力をしてきた。

使用料・手数料等については長期間据え置いてきたこと、他市町村との均衡、適正な受益と負担を考慮して改定に踏み切った。しかし、市民生活の基本である水道料や住宅料等は影響を考慮して当面引き上げないこととした。

## 災害対策について

**質問** 先の災害により長時間停電が発生したが、今後の対策を伺いたい。

**答弁** 台風十八号の災害で本市の送電ルートが一回線のみという構造的なものが判明した。北

電では二股発電所や滝下発電所からの送電を検討したが、各々の事情からできなかった。直ちに北電に赴き抜本的対策を講ずるよう要請することになっている。

## 教育問題について

**質問** 絶対評価が導入されたことは歓迎するが、学校間あるいは教師間で評価基準が恣意的になっていることはないか。市内の状況はどうか。

**答弁** 本市においては各学校とも達成基準が整備されており、一学級の生徒数の関係もあるので格差を割合で示すことは適切でないがそのことで高校入試等に影響しているとは考えていない。各校とも学期毎に研修と基準の確認をしながら対応しており、市教委としては必要に応じて学校訪問を行い指導に当たっている。

## 防災問題について

**質問(1)** 防災会議についてはどのような組織で、どのような討議・検討がされているのか。

**答弁(1)** 防災会議は市長を会長としてダムや道路管理者、夕張警察署他関係機関・団体の代表

者二十六名の委員を委嘱しており、防災計画書の見直し等の審議のほか、各機関の課題等について意見交換を行い、最低年一回会議を開催している。

**質問(2)** 緊急時の避難場所については。

**答弁(2)** 避難場所の市民周知は、防災週間に広報によって行っているが、今後は各種災害に対する備えなども随時広報でお知らせし、避難場所の周知も図ってまいりたい。

**質問(3)** 避難経路の周知と交通が分断された場合の対応は。

**答弁(3)** 災害時の実態に応じて、より安全な経路を選択し、迅速に避難場所まで誘導してまいりたい。また市外との交通が遮断された場合につきましては、その空中輸送の確保など、防災計画に基づいた可能な限りの対策を講じてまいりたい。

**質問(4)** 災害緊急時の備蓄や冬の寒さ対策については。

**答弁(4)** 非常食、飲料水、毛布などの備蓄につきましては、十七年度以降、年次計画を立てて逐次進めてまいりますが、消費期限の問題等もあり、コンビニ

や大型店、食品工場などの協定による流通備蓄を検討してまいりたい。また暖房を必要とする時期の停電は、非常に大きな問題でありますので、この前の停電の際は、主に老人福祉施設などに対して状況を問い合わせ、対策が必要な施設について発電機を設置し、措置したところでございますが、今後も災害弱者がおられる施設の対応を重点的に進めてまいります所存です。

### 消防問題について

**質問(1)** 人口減少下にある夕張市の現状を考えた場合、必要最低限の職員体制は、また見通しは。

**答弁(1)** 消防職員定数の現状と推移につきましては今年度末五十一名となりますが、今後、職員の徹底した訓練に裏打ちをされた災害対応技術の習得や、大型資機材の導入による機能的災害対応、さらには適正な職員配置に心がけ、計画的な職員の確保に努めてまいりたい。

**質問(2)** 本町出張所の改築、建築場所等については。

**答弁(2)** 本町出張所と中央分団詰所の移転問題につきましては

団員を招集するサイレンを市庁舎屋上に設置しましたこと、さらにホテル等不特定多数の方の収容施設、宿泊施設に近い本町の地域内に移転すべく計画を進めているところでございます。

**質問(3)** 消防車等古くは昭和五十六年に購入したものがあり、点検整備は怠りなくされていると思うがどう取り組まれるか。

**答弁(3)** 大型水槽タンク自動車の早期導入を進めてまいりますとともに、ポンプ自動車につきましても順次更新してまいります。

### 財政問題について

**質問** 国の三位一体改革の推進により、本市の財政構造が一段と厳しさを増すことからその対応が急がれるが、どのように考えるか。

**答弁** 国の三位一体改革の推進により極めて厳しい状況にありますが、市民生活に直結する行政サービスに空白があつてはならないと考えており、国に対し地域の実状を強く訴える一方、行財政正常化対策の強化とあらゆる対応を検討してまいりたいと考えています。

### 観光政策の推進について

**質問** 本市の観光政策の成否は、恵まれた自然と今日まで培ってきた観光資源をいかに生かすかにかかっていると考えますが、今後の推進策について。

**答弁** 多額の設備投資を必要とする観光は、本市の財政状況からも難しいと考えます。そこでもこれまで築き上げた平和運動公園を活用した合宿の里や映画ロケ地ツアーの誘致など、滞在型の観光に力を入れていきたい。

### 地上デジタル放送について

**質問(1)** 二〇〇六年六月一日、札幌圏地上デジタル放送の開始するのを受け、本市が管理する中継所のデジタル化への対応は。

**答弁(1)** 現段階では二〇一一年七月完全実施に対し、国からは具体的内容について示されていない状況にあり、国や道などの関係機関に対し、地域の実状にあつた具体案を示すよう求めていく。

**質問(2)** TVH放送の難視聴地域に対する取り組みについて。

**答弁(2)** デジタル化への設備改修時期が明らかになった時点で、市民周知をはかり具体的に進め

ていく。

### 企業誘致について

**質問** 大型有料老人ホームの誘致への考えはあるか。

**答弁** これまでの製造業を中心とした企業誘致と合わせ、大型有料老人ホームに対して積極的に誘致活動をしていく。

### 行財政問題について

**質問(1)** 本市での事業、事務に対する「民間チェック」について。

**答弁(1)** 民間的なコスト意識や発想、並びに受益者である市民の視点も加え、経常的経費三百七十四事業の他、二千四百件の事業について総点検、見直し、その後の検証など再評価を含め総合的な対策、協議を行い取り組んでいるところです。

### 質問(2) 「指定管理者」制度。

本市での「指定管理者」制度の導入についての取り組みは、本市で管理委託をしている施設の数と、その委託料の総額は。

その対象者として民間事業者等が幅広く含まれる指定管理者制度に改められた。

法改正前に委託している施設についても三年の経過処置を経て十八年九月から法改正後の管理方式に移行する。この制度は民間のノウハウを活用することで住民サービスの向上や経費節減を目的とし、自治体の財政や民間経済の効果が期待されます。

尚、小規模自治体では、委託の受け皿が限られる場合の課題もあり、本市の行財政正常化対策の中で、公共施設の運営管理の検討と平行し、各市の対応を参考にし取り組みを進めて参りたい。

本市の公共施設の委託は、十五年度決算で総件数が二百二十八件、委託金額の総額は、三十二億千七百円となっている。

### 福祉問題について

**質問** 次世代育成行動計画に対するニーズ調査の現状と今後の課題について。

**答弁** 小学生、保護者合わせて九百八十一件のニーズ調査を行い、回収率六十九・四％で六百八十一件の回答を得ており、計



画策定にあたり、通常保育や延長保育事業を始め十四項目の二一ス調査項目があり、現在、分析、検討を行っている。

### 介護保険制度について

**質問(1)** 低所得者に対する市独自の保険料及び利用料の軽減対策についての考えは。

**答弁(1)** 現在介護保険料の市独自の減免制度は、災害等による損害、世帯収入の著しい減少など国民保険料の減免制度に準じて設けている。新たな軽減措置の拡大は、厳しい財政状況では困難であります。

**質問(2)** 在宅における認知症高齢者の介護の現状と対応策は。

**答弁(2)** 認知症高齢者の状況は、十六年十二月十六日現在、介護認定者八百四十七人の内、五百三十四人となっており、現在はグループホームが二ユニットあり、十六年十二月十六日現在、十三名の方が入所されており、更に新たに十七年四月よりユニットが開設される予定。対策については、健康相談や保健師の訪問指導などを通じ対応しております。

### 行財政正常化について

**質問(1)** 今回の手数料・使用料値上げの意図は。

**答弁(1)** 行財政正常化にもとづくもの。昭和五十三年から据え置きだった墓地使用料の見直しを含め、他市町村も勘案し適正な受益と負担の観点から実施する。

**質問(2)** この料金設定をどの程度の期間と考えているか。

**答弁(2)** 今後は、適正かどうかを毎年度見直し、再改定は他市町村の状況も見ながら適切な時期を考えていきたい。

**質問(3)** 「公共施設の廃止」「下水道使用料の検討」など、今後の行財政正常化の視点、対応は。

**答弁(3)** 現在、どのような施設を残していくべきなのか、あるいは下水道料金はどの程度が適切か、検討をしている。今後できるだけ早く考え方をまとめ議会に提案していきたい。

### まちづくり委員会について

**質問(1)** まちづくり委員会の目的とメンバーは。

**答弁(1)** 夕張市総合計画を策定するに当たり、市民の皆さんのご意見をうかがうことが目的。構成メンバーは市内の商工・農

業など産業や若者、福祉・教育などにかかわる主な十団体に各一名の推薦を依頼し、一般からの公募十名とあわせて二十名で構成。うち女性が八名、二十六歳から七十八歳まで、平均年齢五十三歳。社会福祉・保健医療、教育・文化・スポーツ、住宅・生活環境、産業振興の四分科会に

**質問(2)** 委員へのまちづくりに関する情報提供はどのようにするの。また、この委員会から提案された内容をどのように生かし、市政に反映するの。さらに、その後の検証は。

**答弁(2)** 論議に必要な資料は要望があれば可能な限り提供する。いただいた提案は、総合計画策定委員会の計画に検討を加え、新たに盛り込んだり調整を図りながら、市長を座長とする総合計画策定委員会の中で最終検討後、議会へ提案となる。

すべて計画に盛り込めるか、また、その時々で事情で実施可能かは、今の段階でお約束できないことはご理解いただきたい。その後の検証は、所管委員会に報告するとともに、広報を通

じて市民にも周知したい。

と救急二号車の二台を市の中央に位置する清水沢に配置するのが最適と考える。

### 救急体制について

**質問(1)** 高齢者の多い夕張市内で、救急体制の基本的な対応と救急車の最大限効果的な配置は。

**答弁(1)** 基本的に要請があれば出動する。十五年度出動回数は八百七十一件。高齢者が六十%、急病が四十五%を占めている。救急車の効果的な配置については、高規格救急車(救急一号車)

**質問(2)** ドクターヘリの活用は。

**答弁(2)** 平成十五年度からこれまで五件の実績がある。今後(濃霧や吹雪等)悪天候の際、南空知消防組合と連携し中継搬送も含め、幅広く有効的に活用したい。

## 常任委員会の活動状況

平成十六年十月～十二月

正について

小砂金の沢について

二酸化炭素炭層固定化事業について

について

教育委員会

夕張中学校閉校協賛事業等について

について

学校給食共同調理場の設置について

新千代田通線「千代田陸橋」の完成に伴う通学路の変更に

ついて

について

について

第十回一日目 十一月二十四日

出席五名

### 総務文教 常任委員会

第九回

十月二十日

出席五名

消防本部

火災の発生について

ドクターヘリ研究運航に係る協定の延長について

総務部

人事異動について

平成十六年度夕張市功労表彰・善行表彰の決定について

夕張市事務専決規程の一部改

定

定

消防本部

火災の発生について

総務部

新潟県中越地震に対する災害

見舞金の贈呈について

「ゆづりまちづくり委員会」

委員について

第十回二日目 十一月二十五日

出席五名

教育委員会

高校問題要請行動について

シューパロダム建設現場見学会について

通学費補助に係る説明会について

平成十七年夕張市成人祭について

財政部

土地の貸付について

各部とも二日間にわたって、

平成十五年取りまとめ事項に

関するその後の経過、対応と

平成十六年の取りまとめが協

議された。

第十一回 十二月十七日

出席五名

消防本部

停電対応について

救助出動について

歳末特別警戒の日程等につい

て

平成十七年消防出初式の日程

について

総務部

石狩低地東縁断層帯の強震動

評価について

停電の発生及びその対応等に

ついて

総合計画に関する市民アンケ

ート結果（速報）について

総合計画に関する高校生アン

ケートの実施について

夕張市なんでも出前講座の状

況について

条例の一部改正について

教育委員会

補正予算について

夕張市立学校設置条例の一部

改正について

夕張市学校給食共同調理場設

置条例の一部改正について

夕張市学校給食共同調理場設

置条例施行規則の一部改正に

ついて

夕張市立学校管理規則の一部

改正について

財政部

手数料条例の一部改正につい

て

内容等について

平成十六年度特別交付税十二

月交付額の決定について

### 建設経済 常任委員会

第十回

十月七日

出席六名

建設水道部

平成十六年十月一日の機構改

革について

道管住宅及び市営住宅の公募

について

観光対策本部

平成十六年度観光事業会計補

正予算の専決処分について

平成十六年度マウントレール

イスキー場の集客プランにつ

いて

観光施設のメンテナンス休館

について

映画「北の零年」ロケッセツ

トの公開について

ワハ八本舗制作「冬の幽霊た

ち」上映用原版の寄贈につい

て

産業経済部

台風十八号における農業災害

夕張メロンの取扱状況につい

て

農業委員会必置規制の堅持等

の要請について

登川林道楓導水管布設替工事

の取止めについて

(株)昭協エンジニアリングの設

立について

第十一回

十月十八日

出席六名

産業経済部

夕張卸売市場の状況について

第十二回一日目 十二月二日

出席六名

建設水道部

平成十六年度夕張市雪害対策

協議会の開催結果について

平成十六年度第二回水道料金

の未収金対策について

平成十六年度第三回市営住宅

入居者選考委員会について

第十二回二日目 十二月三日

出席六名

産業経済部

平成十六年度企業誘致の状況

について

ほくれい株式会社の株式譲渡

について

ベストソーイングの工場閉鎖

市有林の間伐について

さんざしの寄託について

観光対策本部

平成十六年度「石炭の歴史村

施設」の冬期間の開館状況に

ついて

千代田丁末線本町橋改築工事

に伴う映画絵看板設置につい

て

「原酒夕張」の新発売につい

て

アトミックコースター車輪の

オーバーホールについて

映画「北の零年」の先行上映

会について

各部とも二日間にわたって、

平成十五年取りまとめ事項に

関するその後の経過、対応と

平成十六年の取りまとめが協

議された。

第十三回

十二月十日

出席六名

建設水道部

平成十六年度夕張市一般会計

補正予算について

産業経済部

夕張市農業委員会事務処理手

数料条例の一部改正について

観光対策本部

平成十六年度夕張市一般会計

補正予算について  
第十四回 十二月十六日  
出席六名  
建設水道部

市内小中学校夕張シユーパーロ  
ダム見学会後のアンケート調  
査結果について  
国道四五二号付替道路大夕張  
トンネル掘削工事の概要につ  
いて  
主要道道札幌夕張線道路改良  
工事の進捗状況について  
道道夕張岩見沢線「平和」清  
水沢」改良工事の進捗状況に  
ついて  
石狩東部地域広域的水道整備  
計画の改定について  
本町地区における街路、区画  
整理事業等に伴う交通安全対  
策について  
収納対策委員会における取り  
組みについて  
産業経済部  
平成十六年度夕張市一般会計  
補正予算について  
観光対策本部  
長いも焼酎における原料の仕  
入れ状況について  
ゆづり国際映画祭2005  
について

平成十六年度夕張市観光事業  
会計補正予算の専決処分につ  
いて

**厚生  
常任委員会**

第十一回一日目 十一月十八日  
出席六名  
市民福祉部  
年末年始の対応について  
第十一回二日目 十一月十九日  
出席六名  
市立総合病院  
南清水沢診療所の診療日程に  
ついて  
理学療法士等の採用予定につ  
いて  
修学資金貸付状況について  
医師派遣システムについて  
各部とも二日間にわたって、  
平成十五年取りまとめ事項に  
関するその後の経過、対応と  
平成十六年の取りまとめが協  
議された。  
第十二回 十二月十四日  
出席六名  
市民福祉部  
人権擁護委員候補者の推せん  
について

条例に一部改正について  
補正予算について  
民生児童委員の委嘱について  
市立総合病院  
補正予算について  
平成十六年度  
病院事業会計  
収支状況につ  
いて

**編集  
後記**

平成十七年は、昭和から数える  
と昭和八十年に当たります。  
戦後六十年という節目の年にも  
なりました。

この間、夕張の基幹産業であつ  
た石炭は十五年前に消滅し、そ  
の後始末に追われているうちに人  
口はどんどん減少して、最盛期  
の九分の一にまでなつてしまいま  
した。全国に比べてもハイペー  
スの少子高齢化社会の到来です。  
しかし、夕張は頑張っています。  
全国的に名の売れた「夕張メロン」  
のまち。「石炭の歴史村」のある  
まち。「映画祭」で賑わうまちで  
もあります。

炭鉱から観光へとまちのイメー  
ジチェンジを図ってからも二十  
五年の歳月が流れました。簡単  
にはまちはつくり変えられませ  
んが、過去は大切にしながらも新  
しい夕張のまちづくりを力を含  
ませていこうではありませんか。  
今年も、市長も、議員も今任  
期の折り返しの年でもあります。

**編集委員**

- 委員長 田口久一
- 副委員長 高橋一太
- 委員 板谷信男
- 委員 大西ヨシ子

**議会日誌**

平成16年11月～平成17年2月

**11月**

- 3日 市政功労・善行表彰式
- 9日 広域行政圏市議会協議会  
第53回理事会（東京都）
- 10日 議会運営委員会道内視察  
（12日まで）
- 24日 全国市議会議長会第121回  
建設運輸委員会（東京都）

**12月**

- 10日 議会だより編集会議
- 15日 議会運営委員会
- 20日 議会運営委員会
- 21日 第4回定例市議会（24日まで）

**1月**

- 9日 消防出初式・成人祭式典
- 21日 北海道市議会議長会産炭地域  
振興協議会道教委要望（札幌市）

29日 夕張中学校閉校記念式典

**2月**

- 4日 議会だより編集会議
- 8日 全国市議会議長会産炭地域振興協議  
会  
正副会長・監事会議及び139回総会  
（東京都）
- 14日 議会だより編集会議
- 15日 全国高速自動車道市議会協議会  
第31回定期総会（東京都）
- 16日 広域行政圏市議会協議会第36回総会  
（東京都）
- 22日 全国市議会議長会第122回建設運輸  
委員会（東京都）
- 24日 映画祭（28日まで）
- 28日 議会運営委員会

**来夕議会**

- 11月18日 福岡県中間市議会
- 1月25日 福岡県議会